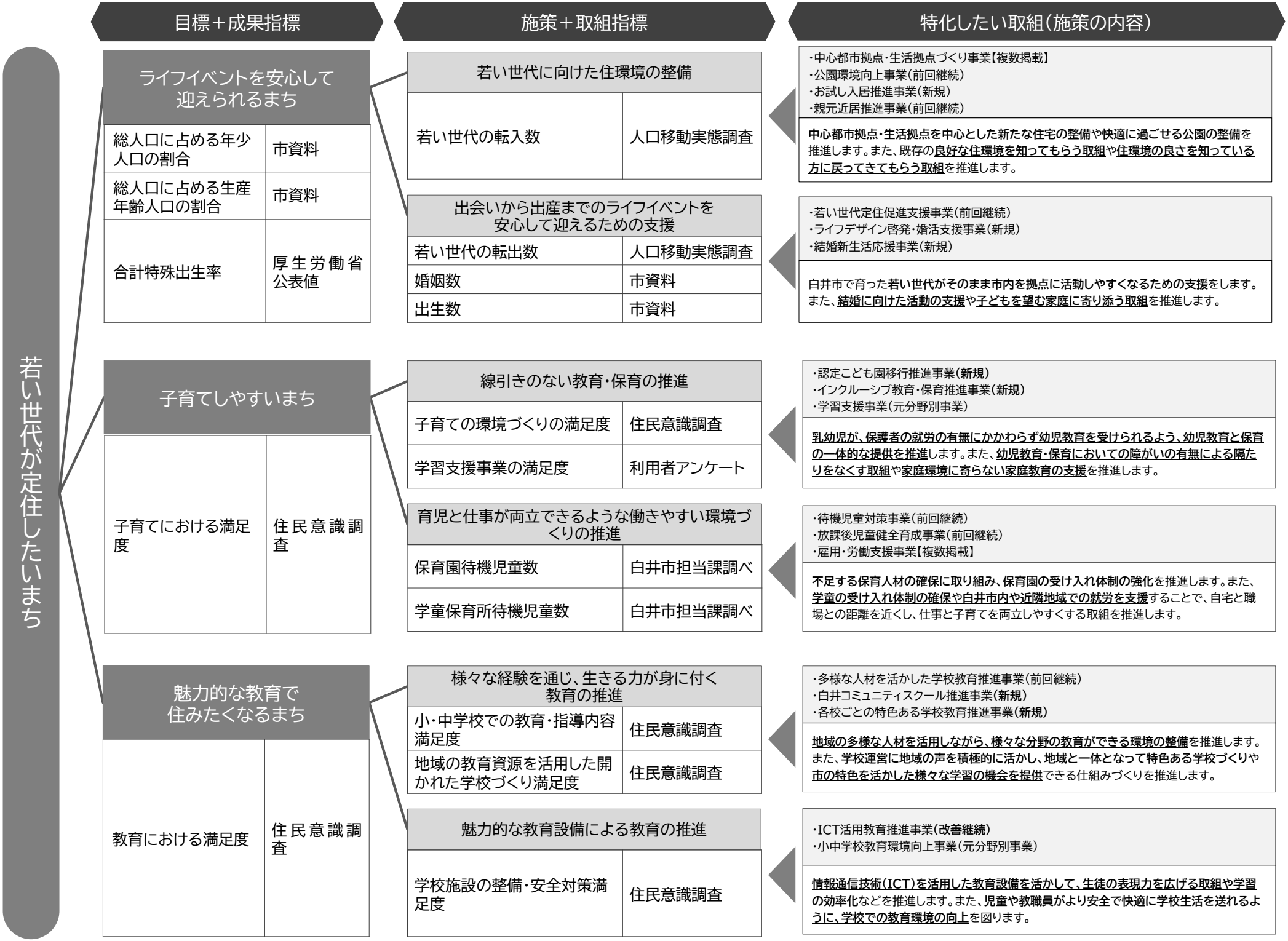
資料２

施策体系図＋指標一覧

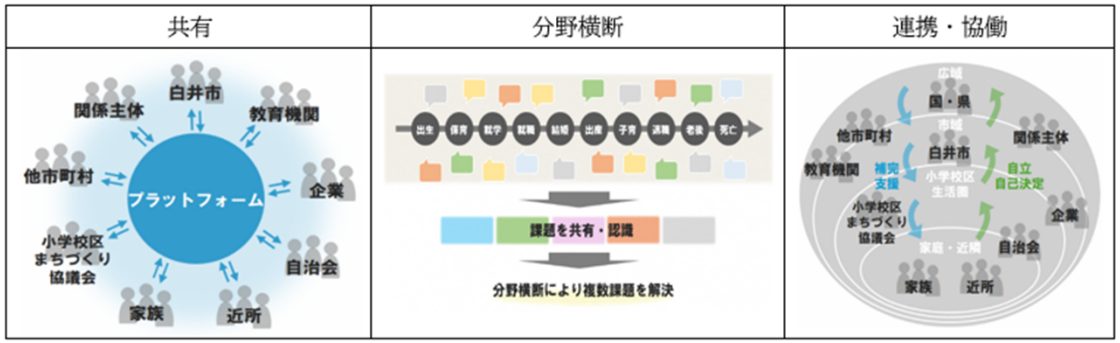
将来像	6つの目指すまち	施策の柱	施策
世代を超えた 笑顔と豊かさを 未来へつなぐまち	若い世代が定住したいまち	1. ライフイベントを安心して迎えられるまちづくり	(1) 若い世代に向けた住環境の整備
			(2) 出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援
		2. 子育てしやすいまちづくり	(1) 線引きのない教育・保育の推進
			(2) 育児と仕事が両立できるような働きやすい環境づくりの推進
		3. 魅力的な教育で住みたくなるまちづくり	(1) 様々な経験を通じ、生きる力が身につく教育の推進
			(2) 魅力的な教育設備による教育の推進
	誰もが交流し支え合えるまち	1. 互いに支え合いながらいきいきと活躍し続けられるまち	(1) 共に支え合うことで地域課題を解決できる仕組みづくり
			(2) 共生社会に向けた互いを知る機会の創出
		2. あらゆる人の居場所・交流の場が生まれるまち	(1) 様々な場所を有効活用した居場所・交流の場の創出
			(2) 誰もが気軽に移動できる交通環境の形成
	自ら学び育ちチャレンジできるまち	1. 年齢にかかわらず学べるまちづくり	(1) ライフステージを通じた健康づくりの推進
			(2) 体験を通じた学びの場の創設
		2. 誰もがチャレンジできるまちづくり	(1) アイディアを表現できる機会の創出
			(2) スキルを活かせる機会の創出
	白井らしい環境を活かすまち	1. 魅力的な住環境が充実するまちづくり	(1) ニュータウンの再生向けた住環境の整備
			(2) 美しい景観の保全と活用
		2. 人とみどりが調和するまちづくり	(1) 持続可能な農業の実現
			(2) 豊かな自然環境を享受するための保全と活用の促進
	新しい産業が栄えるまち	1. 地域産業が振興するまちづくり	(1) 市内産業の振興
			(2) 産業機能の向上の推進
		2. 新たな産業でにぎわうまちづくり	(1) 多様なライフスタイルに合った多様な働き方の支援
			(2) 土地利用の見直しによる新たなにぎわいの創出
	災害に強いまち	1. 災害に強い施設・設備で守るまちづくり	(1) 施設やインフラの老朽化などへの対応
			(2) 既存ストックを活用した防災機能強化
		2. 災害時に共に支え合うまちづくり	(1) 自助・共助・公助によって対応できる体制づくり
			(2) 地域防災力向上の推進

6つの目指すまち	施策の柱	施策	各分野
若い世代が定住したいまち	1. ライフイベントを安心して迎えられるまちづくり	(1) 若い世代に向けた住環境の整備	福祉 都市
		(2) 出会いから出産までのﾗｲﾌｲﾍﾞﾝﾄを安心して迎えるための支援	福祉 教育
	2. 子育てしやすいまちづくり	(1) 線引きのない教育・保育の推進	福祉 教育
		(2) 育児と仕事が両立できるような働きやすい環境づくりの推進	福祉 教育 産業
	3. 魅力的な教育で住みたくなるまちづくり	(1) 様々な経験を通じ、生きる力が身につく教育の推進	教育 地域
		(2) 魅力的な教育設備による教育の推進	教育 災害
誰もが交流し支え合えるまち	1. 互いに支え合いながらいきいきと活躍し続けられるまち	(1) 共に支え合うことで地域課題を解決できる仕組みづくり	福祉 地域 災害
		(2) 共生社会に向けた互いを知る機会の創出	福祉 地域
	2. あらゆる人の居場所・交流の場が生まれるまち	(1) 様々な場所を有効活用した居場所・交流の場の創出	福祉 教育 産業 都市
		(2) 誰もが気軽に移動できる交通環境の形成	福祉 産業 災害 都市
自ら学び育ちチャレンジできるまち	1. 年齢にかかわらず学べるまちづくり	(1) ライフステージを通じた健康づくりの推進	福祉 地域
		(2) 体験を通じた学びの場の創設	福祉 教育 産業
	2. 誰もがチャレンジできるまちづくり	(1) アイディアを表現できる機会の創出	教育 産業 地域
		(2) スキルを活かせる機会の創出	地域
白井らしい環境を活かすまち	1. 魅力的な住環境が充実するまちづくり	(1) ニュータウンの再生向けた住環境の整備	災害 都市
		(2) 美しい景観の保全と活用	産業 環境 都市
	2. 人とみどりが調和するまちづくり	(1) 持続可能な農業の実現	産業 都市
		(2) 豊かな自然環境を享受するための保全と活用の促進	産業 環境 災害 都市
新しい産業が栄えるまち	1. 地域産業が振興するまちづくり	(1) 市内産業の振興	産業 都市
		(2) 産業機能の向上の推進	産業 災害 都市
	2. 新たな産業でにぎわうまちづくり	(1)土地利用の見直しによる新たなにぎわいの創出	産業 都市
		(2)多様なライフスタイルに合った働き方の支援	福祉 教育 産業
災害に強いまち	1. 災害に強い施設・設備で守るまちづくり	(1) 施設やインフラの老朽化などへの対応	災害 都市
		(2) 既存ストックを活用した防災機能強化	教育 災害
	2. 災害時に共に支え合うまちづくり	(1) 自助・共助・公助によって対応できる体制づくり	福祉 地域 災害
		(2) 地域防災力向上の推進	地域 災害


目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
若い世代が定住したいまち
ライフイベントを安心して迎えられるまち
総人口に占める年少人口の割合
市資料
総人口に占める生産年齢人口の割合
市資料
合計特殊出生率
厚生労働省公表値
若い世代に向けた住環境の整備
若い世代の転入数
人口移動実態調査
・中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数掲載】
・公園環境向上事業（前回継続）
・お試し入居推進事業（新規）
・親元近居推進事業（前回継続）
中心都市拠点・生活拠点を中心とした新たな住宅の整備や快適に過ごせる公園の整備を推進します。また、既存の良好な住環境を知ってもらう取組や住環境の良さを知っている方に戻ってきてもらう取組を推進します。
出会いから出産までのライフイベントを安心して迎えるための支援
若い世代の転出数
人口移動実態調査
婚姻数
市資料
出生数
市資料
・若い世代定住促進支援事業（前回継続）
・ライフデザイン啓発・婚活支援事業（新規）
・結婚新生活応援事業（新規）
白井市で育った若い世代がそのまま市内を拠点に活動しやすくなるための支援をします。また、結婚に向けた活動の支援や子どもを望む家庭に寄り添う取組を推進します。
子育てしやすいまち
子育てにおける満足度
住民意識調査
線引きのない教育・保育の推進
子育ての環境づくりの満足度
住民意識調査
学習支援事業の満足度
利用者アンケート
・認定こども園移行推進事業（新規）
・インクルーシブ教育・保育推進事業（新規）
・学習支援事業（元分野別事業）
乳幼児が、保護者の就労の有無にかかわらず幼児教育を受けられるよう、幼児教育と保育の一体的な提供を推進します。また、幼児教育・保育においての障がいの有無による隔たりをなくす取組や家庭環境に寄らない家庭教育の支援を推進します。
育児と仕事が両立できるような働きやすい環境づくりの推進
保育園待機児童数
白井市担当課調べ
学童保育所待機児童数
白井市担当課調べ
・待機児童対策事業（前回継続）
・放課後児童健全育成事業（前回継続）
・雇用・労働支援事業【複数掲載】
不足する保育人材の確保に取り組み、保育園の受け入れ体制の強化を推進します。また、学童の受け入れ体制の確保や白井市内や近隣地域での就労を支援することで、自宅と職場との距離を近くし、仕事と子育てを両立しやすくする取組を推進します。
魅力的な教育で住みたくなるまち
教育における満足度
住民意識調査
様々な経験を通じ、生きる力が身に付く教育の推進
小・中学校での教育・指導内容満足度
住民意識調査
地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり満足度
住民意識調査
・多様な人材を活かした学校教育推進事業（前回継続）
・白井コミュニティスクール推進事業（新規）
・各校ごとの特色ある学校教育推進事業（新規）
地域の多様な人材を活用しながら、様々な分野の教育ができる環境の整備を推進します。また、学校運営に地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりや市の特色を活かした様々な学習の機会を提供できる仕組みづくりを推進します。
魅力的な教育設備による教育の推進
学校施設の整備・安全対策満足度
住民意識調査
・ICT活用教育推進事業（改善継続）
・小中学校教育環境向上事業（元分野別事業）
情報通信技術（ICT）を活用した教育設備を活かして、生徒の表現力を広げる取組や学習の効率化などを推進します。また、児童や教職員がより安全で快適に学校生活を送れるように、学校での教育環境の向上を図ります。

①若い世代が定住したいまち　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
お試し入居推進事業	親元近居推進事業	小中学校教育環境向上事業
結婚新生活応援事業	中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数】	少子化対策推進事業
ライフデザイン啓発・婚活支援事業	公園環境向上事業	学習支援事業
認定こども園移行推進事業	若い世代定住促進支援事業	
インクルーシブ教育・保育推進事業	待機児童対策事業	
各校ごとの特色ある学校教育推進事業	放課後児童健全育成事業	
白井コミュニティスクール推進事業	雇用・労働支援事業【複数】	
	多様な人材を活かした学校教育推進事業	
	ICT活用教育推進事業	

第５次総合計画　不掲載事業

重点事業→分野別事業	統合事業	廃止事業
ゆとりある住環境整備事業	駅周辺地域活性化事業→中心都市拠点・生活拠点づくり事業	
病児・病後児保育事業	公園施設環境整備事業→公園環境向上事業	
子ども医療費助成事業	都市公園等整備事業→公園環境向上事業	
子育て世代包括支援センター事業	補助教員配置事業、ALT→多様な人材を活かした学校教育推進事業	

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【変更】中心都市拠点・生活拠点づくり事業（複数）

前回計画でも同事業はあったが、都市計画課によるゾーニングなどあり方の検討が主な内容だった。また、事業の主旨が産業施設や商業施設の誘導であった。

この度は中心都市拠点・生活拠点のニーズを産業施設や商業施設のみでなく住宅機能や行政機能、公園など多角的な視点で調査検討し、都市計画課だけではなく分野横断的に実現に向けて取り組む。

【新規】ライフデザイン啓発・婚活支援事業

少子化の主な要因を分析すると、未婚率の増加にある。また、子どもの数は子育てにかける時間の有無よりも世帯年収と関係する。このことから、結婚へ向けた活動の支援と結婚後の経済的な支援を行う。

【新規】インクルーシブ教育・保育施設移行推進事業

公立保育所の一部民営化に併せ、児童発達支援事業所を併設し、インクルーシブ教育・保育を実施する。

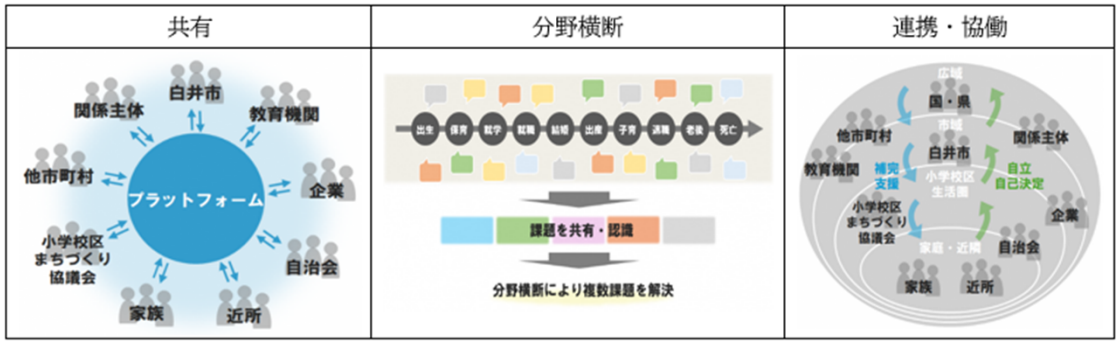
【新規】各校ごとの特色ある学校教育推進事業

各校ごとの特色ある学校教育を推進するため、各主体が協力し、キャリヤ教育や調べ教育などの充実を図る。行政は学校と各主体が連携するためのプラットフォームとしての役割を担う。

目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
誰もが交流し支え合えるまち
互いに支え合いながら
いきいきと活躍し続けられる
まち
市民活動・協働の取組の満足度
住民意識調査
差別、偏見、虐待などを防止する人権対策の取組の満足度
住民意識調査
あらゆる人の
居場所・交流の場
が生まれるまち
放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所が「白井市内」である割合
住民意識調査
共に支え合うことで
地域課題を解決できる仕組みづくり
小学校区まちづくり協議会の設立数
白井市担当課調べ
地域ぐるみネットワークふれあい会議 延べ参加人数
白井市担当課調べ
共生社会に向けた互いを知る機会の創出
交流イベント参加者数
白井市担当課調べ
障がいのある人を支援する活動に参加している人の割合
住民意識調査
様々な場所を有効活用した
居場所・交流の場の創出
新たな交流拠点の着手数※
※地区まちづくり協議会と開発事業者との協定締結数
白井市担当課調べ
地域の居場所数
白井市担当課調べ
誰もが気軽に移動できる交通環境の形成
公共交通機関による人口カバー率
白井市担当課調べ
路線バス・コミュニティバスその他乗合交通機関の日運行本数
白井市担当課調べ
・地域のまちづくり推進事業（改善継続）
・生活支援体制整備事業（前回継続）
地域の課題を地域住民の自助・共助により解決できる仕組みづくりを推進します。また、日常生活を送るうえでサポートが必要な方に対し、公助に寄らない支援体制づくりを推進します。
・多文化共生推進事業（元分野別事業）
・障がい者等社会参加促進・啓発事業（元分野別事業）
共生社会を実現するために多様な人々と交流し、互いを知る機会を創出する取組を推進します。また、日常生活での困りごとを減らし、安心して快適に暮らすことができるように支援する取組を推進します。
・特色を活かした憩いの場整備事業【複数掲載】
・子どもの居場所づくり支援事業（前回継続）
・みどりと歴史文化の魅力づくり事業（新規）
自然環境や交通環境など地域の特性を活かした居場所・交流の場を創設する取組を推進します。また、既存の場所を有効活用して境遇に寄らず、子ども・若者が交流できる場を創出する取組やあまり知られてなく訪れてほしい場を知る機会を創出する取組を推進します。
・地域交通整備事業（改善継続）
・市道新設改良事業（元分野別事業）
地域の現状に即した移動手段を充実させる取組を推進します。また、道路や歩道の安全性の確保や渋滞を緩和するための道路環境の改善を推進します。

②誰もが交流し支え合えるまち　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
特色を活かした憩いの場整備事業	地域のまちづくり推進事業	市道新設改良事業
みどりと歴史文化の魅力づくり事業	生活支援体制整備事業	多文化共生推進事業
	新たな交通体系整備事業	障がい者等社会参加促進・啓発事業
	子ども・若者の居場所づくり支援事業	

第５次総合計画　不掲載事業

重点事業→分野別事業	統合事業	廃止事業
	市民の参加・協働の人づくり事業	

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【変更】地域のまちづくり推進事業

小学校区単位での「まちづくり協議会」の設立・運営支援を行い、地域の課題を地域住民の自助・共助により解決できる仕組みを構築する。市民の参加・協働の人づくり事業にて行っていた事業はまちづくり協議会の人員育成部門とする。

【新規】多文化共生推進事業

国際交流協会と連携した日本語教室や互いを知る機会としてダンス＆フードフェスティバルの開催を行う。また、チラシ等を他国語対応するため、市内に住む通訳（有償）ボランティアにより、他言語ヴァージョンにしてもらう。

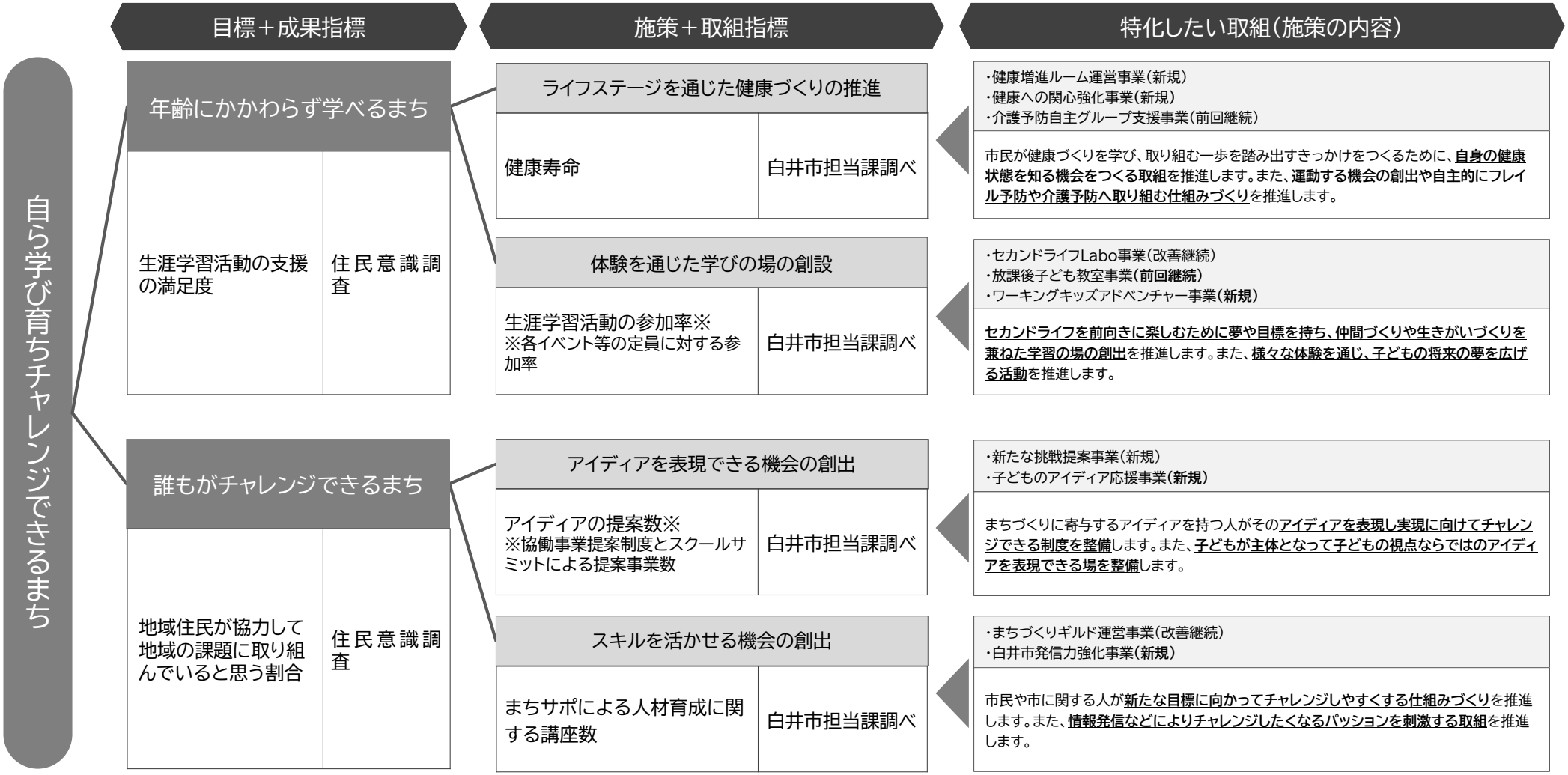
【新規】みどりと歴史文化の魅力づくり事業

訪れてほしいスポットに行かなければ解けない、問題を解き歩く「謎解き街歩きイベント」を実施することで、白井の魅力的なスポットを楽しみながら知ってもらう事業。

【新規】地域交通整備事業

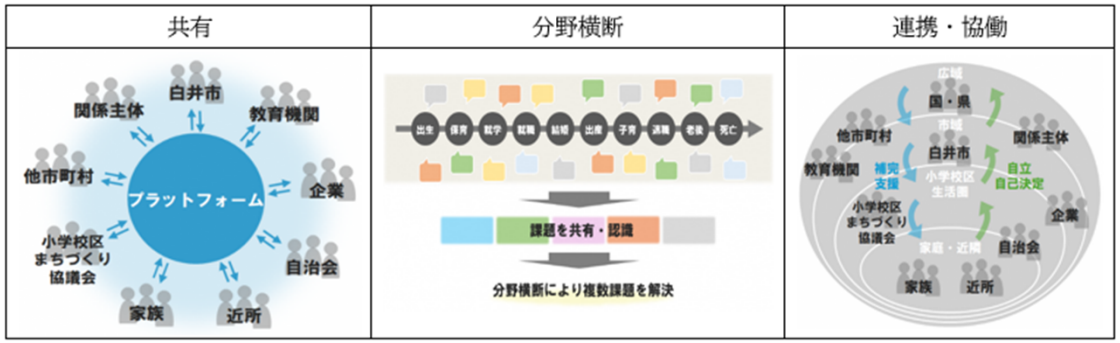
人が集まる各拠点（駅前、文化センター、白井総合公園等）に拠点での乗り捨て（返却）可能な電動自転車、電動キックボードなどいわゆるシェアサイクルを整備する。

また、松戸市の例を参考に地域共助によるグリーンスローモビリティ（デマンド）の導入検討や、ナッシー号のデマンド化や小型化（富里市のキャロリン号を参考）など、交通事業者の民業圧迫にならないように最適解を探す。


目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
自ら学び育ちチャレンジできるまち
年齢にかかわらず学べるまち
生涯学習活動の支援の満足度
住民意識調査
誰もがチャレンジできるまち
地域住民が協力して地域の課題に取り組んでいると思う割合
住民意識調査
ライフステージを通じた健康づくりの推進
健康寿命
白井市担当課調べ
・健康増進ルーム運営事業（新規）
・健康への関心強化事業（新規）
・介護予防自主グループ支援事業（前回継続）
市民が健康づくりを学び、取り組む一歩を踏み出すきっかけをつくるために、自身の健康状態を知る機会をつくる取組を推進します。また、運動する機会の創出や自主的にフレイル予防や介護予防へ取り組む仕組みづくりを推進します。
体験を通じた学びの場の創設
生涯学習活動の参加率※
※各イベント等の定員に対する参加率
白井市担当課調べ
・セカンドライフLabo事業（改善継続）
・放課後子ども教室事業（前回継続）
・ワーキングキッズアドベンチャー事業（新規）
セカンドライフを前向きに楽しむために夢や目標を持ち、仲間づくりや生きがいづくりを兼ねた学習の場の創出を推進します。また、様々な体験を通じ、子どもの将来の夢を広げる活動を推進します。
アイディアを表現できる機会の創出
アイディアの提案数※
※協働事業提案制度とスクールサミットによる提案事業数
白井市担当課調べ
・新たな挑戦提案事業（新規）
・子どものアイディア応援事業（新規）
まちづくりに寄与するアイディアを持つ人がそのアイディアを表現し実現に向けてチャレンジできる制度を整備します。また、子どもが主体となって子どもの視点ならではのアイディアを表現できる場を整備します。
スキルを活かせる機会の創出
まちサポによる人材育成に関する講座数
白井市担当課調べ
・まちづくりギルド運営事業（改善継続）
・白井市発信力強化事業（新規）
市民や市に関する人が新たな目標に向かってチャレンジしやすくする仕組みづくりを推進します。また、情報発信などによりチャレンジしたくなるパッションを刺激する取組を推進します。

③自ら学び育ちチャレンジできるまち　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
健康への関心強化事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	まちづくりギルド運営事業
ワーキングキッズアドベンチャー事業	介護予防自主グループ支援事業	
新たな挑戦提案事業	セカンドライフLabo事業	
子どものアイディア実践事業	放課後子ども教室事業	
白井市発信力強化事業		

第５次総合計画　不掲載事業

重点事業→分野別事業	統合事業	廃止事業
		情報集約・発信支援事業
		フォトプロジェクト事業
		地域健康づくり事業

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【新規】健康への関心強化事業

市民が健康づくりを学び、取り組む一歩を踏み出すきっかけをつくるために、健康づくりに活用できる場所や、自身の健康状態を知る機会をつくる取組。

【新規】ワーキングキッズアドベンチャー事業

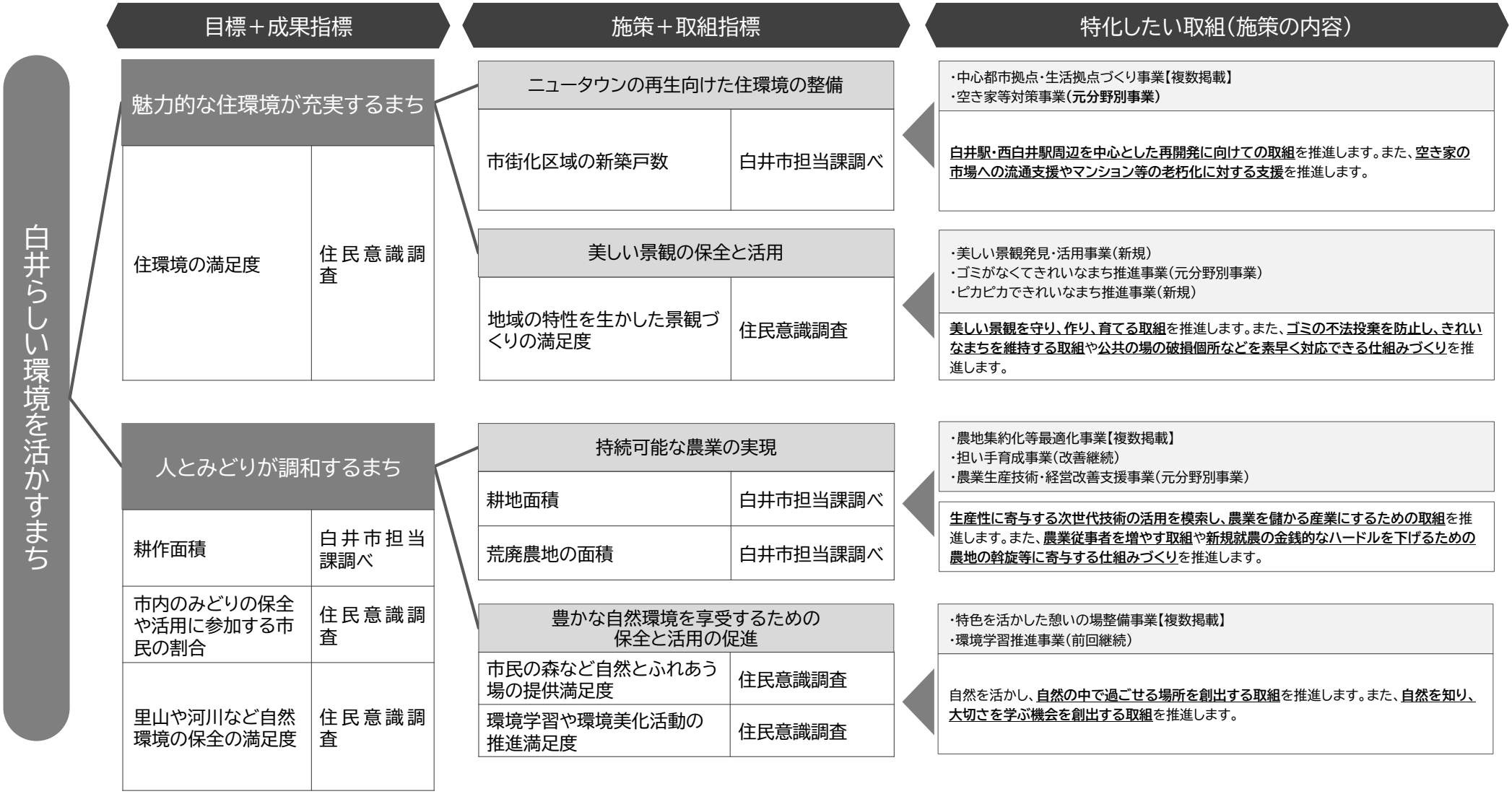
様々な職業体験を通じて、子どもの将来を広げる取組。

【新規】新たな挑戦提案事業
子どものアイディア実践事業

協働事業提案制度を整備し、まちづくりに寄与する市民のアイディアを表現できる機会を創出する。
スクールサミットなどを通じて子どものまちづくりに対するアイディアを聞き、官民連携など様々な手法を用いて実践する。

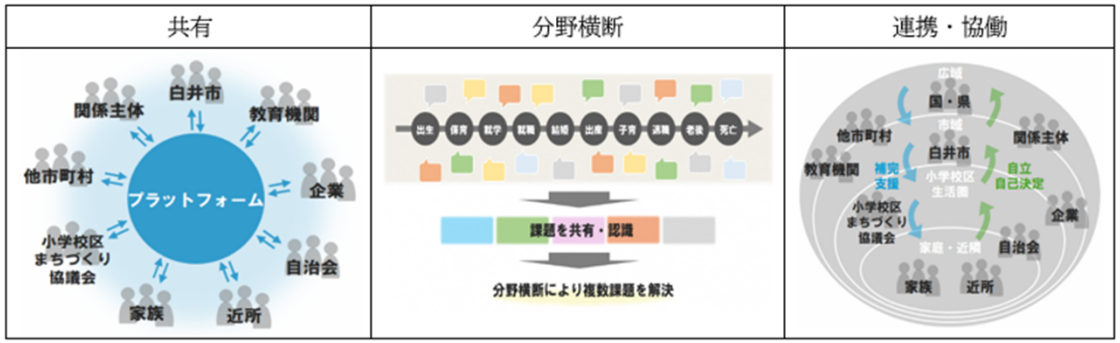
【新規】まちづくりギルド運営事業

白井市民まちづくりサポートセンターが最大限活きるように運営サポートする。
人材バンク機能や、人材育成を強化する。


目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
白井らしい環境を活かすまち
魅力的な住環境が充実するまち
住環境の満足度
住民意識調査
人とみどりが調和するまち
耕作面積
白井市担当課調べ
市内のみどりの保全や活用に参加する市民の割合
住民意識調査
里山や河川など自然環境の保全の満足度
住民意識調査
ニュータウンの再生向けた住環境の整備
市街化区域の新築戸数
白井市担当課調べ
美しい景観の保全と活用
地域の特性を生かした景観づくりの満足度
住民意識調査
持続可能な農業の実現
耕地面積
白井市担当課調べ
荒廃農地の面積
白井市担当課調べ
豊かな自然環境を享受するための保全と活用の促進
市民の森など自然とふれあう場の提供満足度
住民意識調査
環境学習や環境美化活動の推進満足度
住民意識調査
・中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数掲載】
・空き家等対策事業（元分野別事業）
白井駅・西白井駅周辺を中心とした再開発に向けての取組を推進します。また、空き家の市場への流通支援やマンション等の老朽化に対する支援を推進します。
・美しい景観発見・活用事業（新規）
・ゴミがなくてきれいなまち推進事業（元分野別事業）
・ピカピカできれいなまち推進事業（新規）
美しい景観を守り、作り、育てる取組を推進します。また、ゴミの不法投棄を防止し、きれいなまちを維持する取組や公共の場の破損個所などを素早く対応できる仕組みづくりを推進します。
・農地集約化等最適化事業【複数掲載】
・担い手育成事業（改善継続）
・農業生産技術・経営改善支援事業（元分野別事業）
生産性に寄与する次世代技術の活用を模索し、農業を儲かる産業にするための取組を推進します。また、農業従事者を増やす取組や新規就農の金銭的なハードルを下げるための農地の斡旋等に寄与する仕組みづくりを推進します。
・特色を活かした憩いの場整備事業【複数掲載】
・環境学習推進事業（前回継続）
自然を活かし、自然の中で過ごせる場所を創出する取組を推進します。また、自然を知り、大切さを学ぶ機会を創出する取組を推進します。

④白井らしい環境を活かすまち　　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
美しい景観創出事業	中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数】	空き家等対策事業
ピカピカできれいなまち推進事業	担い手育成事業	ゴミがなくてきれいなまち推進事業
	農地集約化等最適化事業	農業生産技術・経営改善支援事業
	環境学習推進事業	

第５次総合計画　不掲載事業

重点事業→分野別事業	統合事業	廃止事業
ゆとりある住環境整備事業	沿道みどりの推進事業	農産物ブランド化推進事業
農産物流通販売拡大事業	（仮称）谷田・清戸市民の森整備事業	市民農園・体験型農園開設支援事業
	森のグラウンドワーク推進事業	

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【新規】美しい景観発見・活用事業

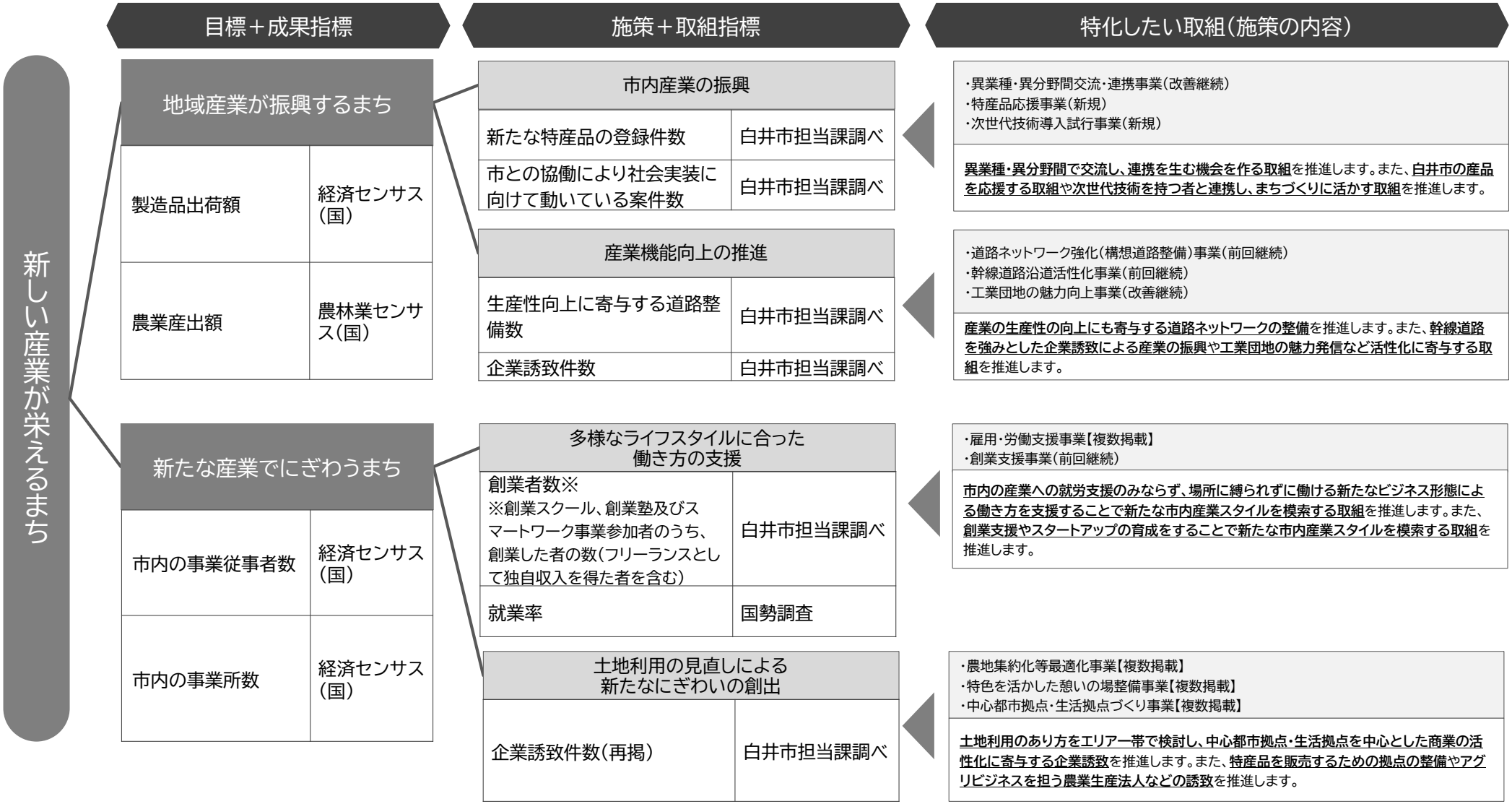
美しい景観スポット品評会などを開き、景観がいいスポットを開拓する。スポットには自撮りできるスマホ台や#白井市付きで投稿できるQRコードを設置する。スポットを巡るイベントも開催。景観スポットは濃溝の滝のように一定条件を満たすと出現するものや、季節によるもの（桜の時期）も想定される。

【改善】農地集約化等最適化事業
担い手育成事業
農業生産技術・経営改善支援事業

担い手不足などにより年々減っていく生産量をどの様に維持していくかが現状の課題としてあり、農地バンク等プラットフォーム立ち上げ、市内トレーニングファーム体制の整備、スマート農業の導入支援などを行う。

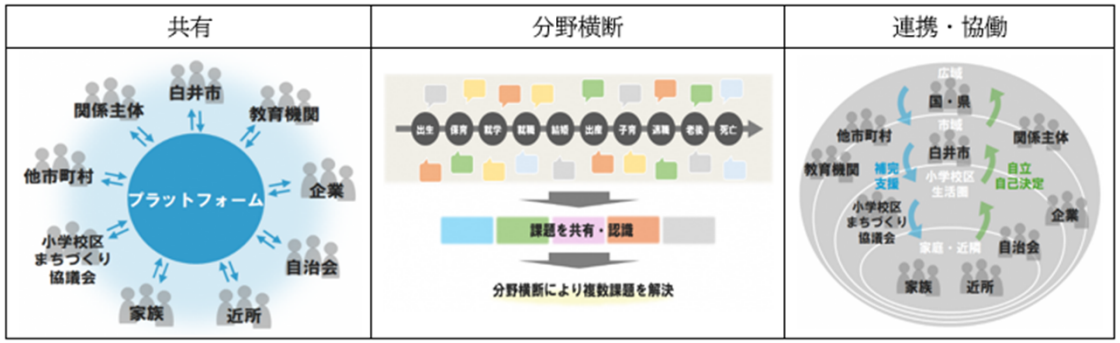
【新規】特色を活かした憩いの場整備事業（複数）

谷田・清戸地区特有の貴重な自然を残しつつ、活かすため、谷田・清戸地区における地区まちづくり協議会を立ち上げて、ネイチャーポジティブに寄与する企業の誘致等、地域とともにあり方を模索する。


目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
新しい産業が栄えるまち
地域産業が振興するまち
製造品出荷額
経済センサス（国）
農業産出額
農林業センサス（国）
新たな産業でにぎわうまち
市内の事業従事者数
経済センサス（国）
市内の事業所数
経済センサス（国）
市内産業の振興
新たな特産品の登録件数
白井市担当課調べ
市との協働により社会実装に向けて動いている案件数
白井市担当課調べ
・異業種・異分野間交流・連携事業（改善継続）
・特産品応援事業（新規）
・次世代技術導入試行事業（新規）
異業種・異分野間で交流し、連携を生む機会を作る取組を推進します。また、白井市の産品を応援する取組や次世代技術を持つ者と連携し、まちづくりに活かす取組を推進します。
産業機能向上の推進
生産性向上に寄与する道路整備数
白井市担当課調べ
企業誘致件数
白井市担当課調べ
・道路ネットワーク強化（構想道路整備）事業（前回継続）
・幹線道路沿道活性化事業（前回継続）
・工業団地の魅力向上事業（改善継続）
産業の生産性の向上にも寄与する道路ネットワークの整備を推進します。また、幹線道路を強みとした企業誘致による産業の振興や工業団地の魅力発信など活性化に寄与する取組を推進します。
多様なライフスタイルに合った働き方の支援
創業者数※
※創業スクール、創業塾及びスマートワーク事業参加者のうち、創業した者の数（フリーランスとして独自収入を得た者を含む）
白井市担当課調べ
就業率
国勢調査
・雇用・労働支援事業【複数掲載】
・創業支援事業（前回継続）
市内の産業への就労支援のみならず、場所に縛られずに働ける新たなビジネス形態による働き方を支援することで新たな市内産業スタイルを模索する取組を推進します。また、創業支援やスタートアップの育成をすることで新たな市内産業スタイルを模索する取組を推進します。
土地利用の見直しによる新たなにぎわいの創出
企業誘致件数（再掲）
白井市担当課調べ
・農地集約化等最適化事業【複数掲載】
・特色を活かした憩いの場整備事業【複数掲載】
・中心都市拠点・生活拠点づくり事業【複数掲載】
土地利用のあり方をエリア一帯で検討し、中心都市拠点・生活拠点を中心とした商業の活性化に寄与する企業誘致を推進します。また、特産品を販売するための拠点の整備やアグリビジネスを担う農業生産法人などの誘致を推進します。

⑤新しい産業が栄えるまち　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
特産品応援事業	異業種・異分野間交流・連携事業	
次世代技術導入試行事業	道路ネットワークづくり（構想道路整備）事業	
	幹線道路沿道活性化事業	
	工業団地の魅力向上事業	
	創業支援事業	

第５次総合計画　不掲載事業

重点事業→分野別事業	統合事業	廃止事業
		企業誘致推進事業
		にぎわいづくり支援事業

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【新規】次世代技術導入試行事業

企業誘致による企業のCSRに対して市でもできることを伴走型で共に取り組むために、課題の共有を行い、実証実験エリアの提供や効果的な次世代技術に対する財源の投下などを検証する。

【改善】工業団地の魅力向上事業

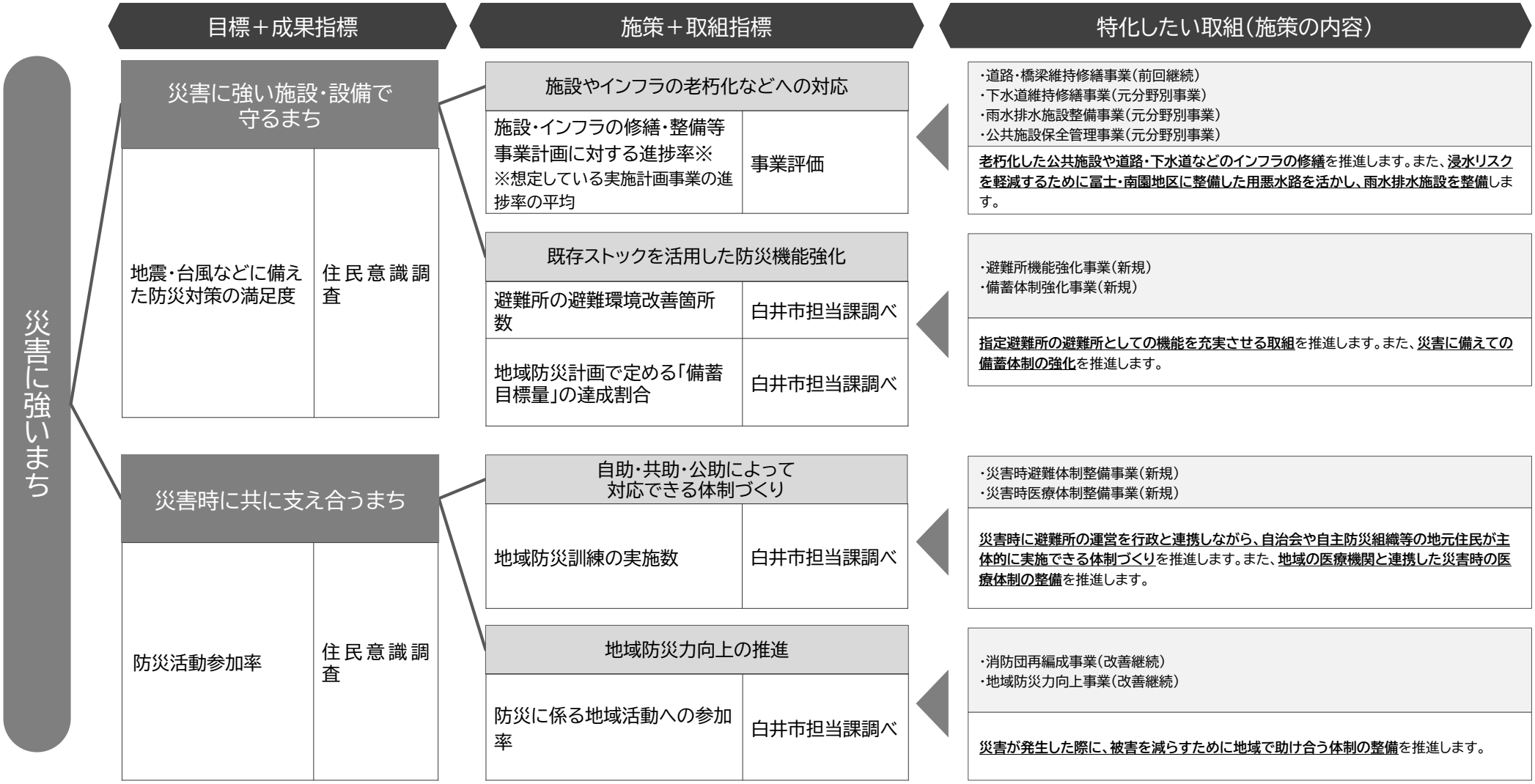
様々な主体との連携のもと、白井工業団地のエリアマネジメントを行う。エリアマネジメントの一環で、オープンファクトリー（工場見学、モノづくり体験）などを通じ、参加者と主催者がWinWinとなるような新たな試みを推進する。

【改善】市内雇用・労働支援事業

創業支援、スタートアップの育成の他フリーランス育成講座を支援する。

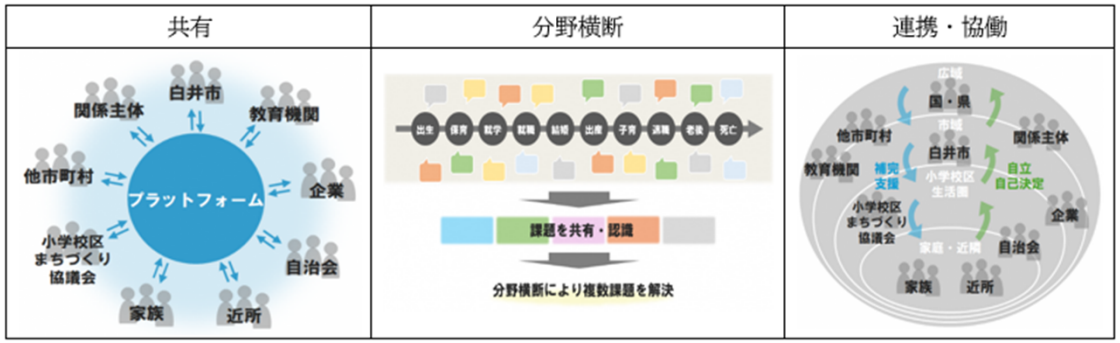
【新規】特色を活かした憩いの場整備事業（複数）

特色を活かした憩いの場の一つとして、道の駅のような、市の特産品やそれを加工したスイーツ等が販売できる拠点を整備する。


目標＋成果指標
施策＋取組指標
特化したい取組（施策の内容）
災害に強いまち
災害に強い施設・設備で守るまち
地震・台風などに備えた防災対策の満足度
住民意識調査
災害時に共に支え合うまち
防災活動参加率
住民意識調査
施設やインフラの老朽化などへの対応
施設・インフラの修繕・整備等事業計画に対する進捗率※
※想定している実施計画事業の進捗率の平均
事業評価
既存ストックを活用した防災機能強化
避難所の避難環境改善箇所数
白井市担当課調べ
地域防災計画で定める「備蓄目標量」の達成割合
白井市担当課調べ
自助・共助・公助によって対応できる体制づくり
地域防災訓練の実施数
白井市担当課調べ
地域防災力向上の推進
防災に係る地域活動への参加率
白井市担当課調べ
・道路・橋梁維持修繕事業（前回継続）
・下水道維持修繕事業（元分野別事業）
・雨水排水施設整備事業（元分野別事業）
・公共施設保全管理事業（元分野別事業）
老朽化した公共施設や道路・下水道などのインフラの修繕を推進します。また、浸水リスクを軽減するために富士・南園地区に整備した用悪水路を活かし、雨水排水施設を整備します。
・避難所機能強化事業（新規）
・備蓄体制強化事業（新規）
指定避難所の避難所としての機能を充実させる取組を推進します。また、災害に備えての備蓄体制の強化を推進します。
・災害時避難体制整備事業（新規）
・災害時医療体制整備事業（新規）
災害時に避難所の運営を行政と連携しながら、自治会や自主防災組織等の地元住民が主体的に実施できる体制づくりを推進します。また、地域の医療機関と連携した災害時の医療体制の整備を推進します。
・消防団再編成事業（改善継続）
・地域防災力向上事業（改善継続）
災害が発生した際に、被害を減らすために地域で助け合う体制の整備を推進します。

⑥災害に強いまち　　事業動態

基本構想に掲げた「まちづくりの推進」３要素



第６次総合計画　掲載事業

新規重点事業	継続重点事業	分野別事業→重点事業
避難所機能強化事業	消防団再編成事業	上下水道維持修繕事業
備蓄体制強化事業	地域防災力向上事業	雨水排水施設整備事業
災害時避難体制整備事業	道路・橋梁維持修繕事業	公共施設保全管理事業
災害時医療体制整備事業		建築物（宅地）耐震化支援事業

第５次総合計画　不掲載事業

なし

第６次総合計画の事業（の方向性）の特徴

【新規】雨水排水施設整備事業

冨士地区の用悪水路の整備が完了したことに伴い、冨士地区市街化区域の雨水管渠整備を行う。

【新規】備蓄体制強化事業

災害発生直後から支援物資が届くまでの間、緊急支援的措置として供給する被災者の生活に不可欠な物資を中心に備蓄等を図る。
また、関係機関等からの調達体制を整備し、災害時に円滑に食料品等の調達が行われるよう、各機関等との協定締結及び既存協定の運用体制の整備等に努める。

【新規】災害時医療体制整備事業

市内医療機関や8d $fと連携した災害時の医療体制の整備

【新規】消防団再編成事業

現在の消防署による消防能力を考え、消防団の集約化等最適化を行う。その際に発生した使用しなくなった消防小屋の最適化も行う。